学校番号	414

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	【家基 050－901】Creative　Living『家庭基礎』で生活をつくろう　改訂版（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・衣・食・住生活および子どもの発達と保育、高齢社会、消費生活に関する事項を生活科学として理解していきましょう。
・家庭や地域の生活課題を次世代も見据えながら考え、充実向上した生活を考えていきましょう。
・実習においては忘れ物をしないように、また安全に注意し、授業中にしっかり内容や技術を習得しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を理解するとともに、それらにかかわる技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
家庭や地域及び社会における生活の中の問題から課題発見し、解決策を練り、思考・実践・改善していく力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
生涯を見通して、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を次世代を見据えながら創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章生活のマネジメント	1 生涯，発達し続ける 4 意思決定を重ねてつくる人生 5 どんな生き方をする？	a: 生涯発達の考えかたに立ち，各ライフステージごとの特徴と課題について,ライフスタイルや生活にかかわる価値観の多様化，意思決定の重要性について理解している。 b: 高校生活の課題，自己の生きかた，将来の家庭生活と職業生活のありかたについて考えを深めながら，生活設計を立案しまとめている。 c:人の一生を生涯発達の視点でとらえ，各ライフステージの特徴と課題について、自分らしいライフスタイルや生活にかかわる価値観，生活時間のありかたなどをふまえ，将来の生活設計について考えようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
		2 子どもからおとなへ 3 自立の達成をめざそう	a:青年期の自立、自立とは何かについて理解し新聞や書籍，インターネットなどを活用したり，事例研究等に必要な資料を収集したり，疑問に思うことや興味をもったことを調べたりすることができる。 b: 自立や男女の平等と相互の協力などの青年期の課題について，自己の生きかたと関連させて考えを深め，まとめ，発表している。 c: 人の一生を生涯発達の視点でとらえ，青年期の課題について考えようとしている。	定期考査	ワークシート	振り返りシート

	第2章家族・家庭生活のマネジメント	1 家族って何だろう 2 わかってくれて当然？ 3 家庭は生活マネジメントの拠点	a:現代の家族の特徴と機能について理解し具体的な事例を調べることができる。 b: 親子関係や夫婦関係などの家族関係のありかたについて，各自が担う家庭での役割について，具体的な事例を通して考えを深め，まとめ，発表している。 c: 現代の家族の特徴や家族関係、家庭の機能、家事労働と職業労働などに関心をもち，これからの家族のありかたや社会とのかかわりについて考えようとしている。	 定期考査	 ワークシート 定期考査	観察
		4 法律からみる家族・家庭 5 ダイバーシティの実現をめざす	a:家族・家庭に関する法律について理解している。 固定的な性別役割分業意識の見直しや仕事と生活の調和，男女が協力して築く家族・家庭について意見交換ができ，実際の場面においても対応できる力を備えている。 多様な生き方，多様な価値観で成り立つダイバーシティの社会について理解している。 b:家族・家族に関する法律をもとに，社会制度としての家族について考えを深め，まとめている。 男女がともに家庭生活の責任を果たし，人間らしい生きかたをするための課題について考えを深め，まとめ，発表している。 c:家族・家庭に関する法律に関心をもち，社会制度としての家族と家族の問題を社会の問題としてとらえ，その解決方法を考えようとしている。 男女共同参画社会の実現，ダイバーシティの社会を実現することの大切さについて考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	観察 振り返りシート

	第8章 衣生活のマネジメント	1 人と被服のかかわり 2 被服の保健衛生的機能 3 被服の社会的機能 4 被服材料と性能 6 被服と安全	a: 人が被服を着る理由について知り、現代の衣生活が技術革新によって実現されてきたことを知る。 着ごこちのよい被服は着用目的や動作などに合った被服であることを理解し、用途や着用目的に合った被服材料の選択ができる。 b:用途や着用目的に合った被服材料の選択について実習を通して具体的に考えている。 c:自分の衣生活について振り返り，課題をみつけようとしている。 被服材料の性能と特徴について，着ごこちなどと関連させて具体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		5 被服を長持ちさせる手入れ 7 衣生活の PDCA 8 持続可能な衣生活	a:洗剤の働きと汚れが落ちるしくみ，繊維製品の取り扱い絵表示を読み解き，適切な洗濯方法を選ぶことができる。 被服を購入するときのチェックポイントを活用して被服を選択・購入することができる。 b:被服材料に応じた被服整理や適切な衣生活の管理について考えようとしている。 被服管理について具体的に考え，取り組もうとしている。 c: 洗濯の種類や汚れの種類，洗剤の成分について関心をもち，合理的な洗濯の方法について考えようとしている。 ライフステージや自分のライフスタイルに応じた健康で合理的、持続可能な衣生活を送ることに関心をもとうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート カラーコーディネートシート	振り返りシート 衣生活プレゼンテーション
		基礎縫い実習・ランチョンマット製作	a:被服材料に適した縫い方ができる。 b:被服材料に応じた道具の選び方、使い方を考えようとしている。	定期考査	定期考査 作品発表	観察

			c:デザインを通して、生活の演出を考えようとしている。			振り返りシート
	第5章SDGsの実現をめざす社会	4 地球が危ない 5 ライフスタイル再考 6 めざせ！ 持続可能な社会	a:持続可能な社会を実現するために必要な法律や制度について理解している。 b:環境に調和したライフスタイルのありかたについて思考を深め，考えをまとめている。 c:環境負荷の少ない生活の実践について考えようとしている。	ワークシート	ワークシート	観察 振り返りシート
	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ：使用済み切手収集	a:「ホームプロジェクト」と「学校家庭クラブ」の意義と実施方法について理解し、実践できる。 b:生活のなかから課題を見い出し，課題解決にむけて思考を深め，適切に判断している。 c 家庭科の学習の発展として「ホームプロジェクト」と「学校家庭クラブ」について関心をもち，意欲をもって学習活動に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
2学期	第3章子どもの生活	1 子どもの世界を知る 2 命の誕生	a:胎児の成長・発達のために母親や父親、周囲のおとながなすべきことを理解している。 b: 子どもの成長・発達を見守る視点について，個人差や順序性と関連づけて考えを深め，まとめたり，発表したりしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	

	と子育てのマネジメント		c:育てられる立場と育てる立場の両方の視点に立って，命の誕生について考えようとしている。			振り返りシート
		3 こんにちは，赤ちゃん 4 好奇心いっぱい！	a:乳児期特有の体の成長・発達の特徴を理解している。 b: 乳児期の心身の成長・発達の過程について，自分の子どものころと比較しながらまとめたり，発表したりすることができる。 c: 乳児期の心身の成長・発達とその特徴を，子どもが育つ環境と関連させて考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	振り返りシート
		5 子どものいる暮らし 6 子どもの仕事は「遊び」 ・布絵本製作実習 7 子どもの健康と事故	a:子どもにとって，生活から得られるあらゆる刺激がその子の人間形成につながっていること、子どもの行動と子どもの事故について関係づけて理解し，対応することができる。 b: 乳幼児の心身の成長・発達を促す働きかけについて，実習を通して乳幼児に応じておこなう工夫をしている。 c: 子どもの成長・発達を促す生活のありようについて理解しようとしている。 子どもにとっての遊びの意義と子どもの遊びについて関心をもとうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート 布絵本発表	観察 布絵本自己評価 振り返りシート
		8 親になるということ 9 子どもの人権と子育て支援	a:親の果たす責任と役割について理解している。 近年の子どもを取り巻く環境の変化や子育てをする保護者の課題に			

			ついて理解している。 b:事例研究を通して，子どもに対する親の働きかけの方法や親としての態度などをまとめたり，発表したりすることができる。 c: 近年の子どもを取り巻く環境の変化と課題について考え，よりよい環境を保障するために親や家庭，社会が果たす役割は何かを考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	振り返りシート
	第5章 SDGsの実現をめざす社会	1 生活課題の乗り越え方 2 みんなで支え合うしくみ 3 ともに生き，社会をつくる	a:生活のリスクとそれを支えるものとして福祉があることを理解している。 セーフティネットワークを活用すべき事例について理解している。 ボランティアや地域活動に参加することができる。 b:セーフティネットワークについて，調査・研究し，まとめたり発表したりすることができ、共生社会の実現にむけて，どのようなことができるか，考えを深めたり，発表したりしている。 c: 社会保障制度について，人の一生におこるできごとと関係づけて考えようとしている。	ワークシート	ワークシート	観察
	第7章 食生活のマネジメン	1 体と心を満たす食事 2 食生活、イエローカードかも？ 3 「栄養バランスがよい」とは？	a:自分の食生活の問題点を理解している。 食事摂取基準，四つの食品群別摂取量のめやす，栄養価計算について活用方法を理解している。 b:食事摂取基準や食品群別摂取量のめやすについて、家族や自分の食生活と関連させて具体的に考え、まとめている。 c：食事が健康に及ぼす影響を考え、1 日に必要なエネルギーや栄養素量を把握することが重要であることを認識している。	定期考査	定期考査 ワークシート	観察

	ト					
		4 炭水化物を摂る 5 脂質を摂る 6 たんぱく質を摂る 7 無機質を摂る 8 ビタミンを摂る 9 豊かな食卓に	a: 5大栄養素と代表的な食品、食事の役割について理解し、それらの機能を理解したうえで献立をたてることができる。 b:栄養素の種類と機能をふまえ、食品を組み合わせて摂る具体的な献立をまとめて、発表したりしている。 c:家族や自分の食生活について、栄養素と健康とを関連させて考えようとしている。	定期考査	献立作成シート 定期考査 ワークシート	観察
		10 食品のプロフィールを知る 11 食品を安全に取り扱う 12 持続可能な食生活:おにぎりアクションへの参加	a:食品の表示を読み取ることができ、選択するポイントを理解している。 b:近年の食品を取り巻く環境について思考を深め、まとめている。 c: 近年の食品を取り巻く環境について考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	振り返りシート
		13 みんなでおいしい食事をしよう 14 調理のワザを身につける ・調理実習	a:食品の調理上の性質をいかした調理法について理解している。 調理の基礎技術を身につけ，実生活で活用し，調理することができる。 b:調理実習を通して、自分や家族の献立を、栄養や嗜好、調理の能率、経済面などを考慮しながら立て、きづいたことをまとめている。 c:食生活の多様化や食環境の変化に興味をもち、調理実習・実験に取り組んでいる。	定期考査	定期考査 ワークシート	観察 ワークシート 振り返りシート
3学期	第4章 高齢	1 人生 100 年時代の高齢期 2 年をとると変わること	a:人は生涯発達し続けること，高齢期だからこそいかされる能力があること、加齢にともなう心身の変化と特徴を理解し，それを支える具体的な方法や留意すべきことなどについて理解している。	定期考査	定期考査	

	期の生活のマネジメント		b:高齢者の心身の特徴の一般的変化と個人差に気づき，高齢者の生活の現状と課題について具体的に考えを深め，まとめたり，発表したりしている。 c: 高齢者を肯定的にとらえ，適切にかかわろうとし、高齢者の加齢にともなう心身の変化と特徴に関心をもとうとしている。		ワークシート	振り返りシート
		3 高齢期の生活を支える 4 介護を支える 5 これからの高齢社会	a:高齢社会の現状と課題，高齢者福祉の基本的な理念と近年の高齢者福祉サービスの概要について理解している。 b: 高齢期の生活課題を自己の課題としてとらえ，解決策について考えを深め，まとめたり，発表したりしている。 c:高齢社会の現状や課題，高齢者の自立生活支援はどうあればよいのかなどについて考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	観察 振り返りシート
	第9章 住生活のマネジメント	1 住まいを知ろう 2 日本の住文化を知ろう 3 住む人の生活と住まい 4 心地よく暮らすために	a: 住まいは気候風土に合わせ，材質や構造の工夫をすることで快適な空間を創造できること、現代の住まいと住まい方について理解している。 平面図が読み取れ，住空間の計画について検討できる。 健康に配慮した室内環境の整備について理解している。 b:想定した家族や住まいをもとに，住まいの機能や住空間と家族の暮らしかたなどについて，考えをまとえめたり，発表したりしている。 c: 住まいの機能，人間と住まいとのかかわりについて考えようとしている。 家族構成，ライフステージ，生活に	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 住宅平面計画シート	振り返り

			かかわる価値観などに応じた住空間の計画について検討しようとしている。			シート
		5 安全に安心して暮らす ・紙ぶるる実習 6 住まいを長く使う 7 住環境を見つめてみよう	a:安全に配慮した室内環境の整備について理解している。 防災・減災に対する備えができている。 住宅政策について，時代の変化と合わせて理解している。 b: 安全に配慮した住まいや室内環境の整備などについて，地域の状況と結びつけて考えをまとめている。 c:防災・減災について理解し，自分の住まいや地域の住環境を見直そうとしている。 住宅政策と課題について理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート レポート	ワークシート レポート 振り返りシート
	第6章経済生活のマネジメント	1 生活を営むためのお金 2 経済のしくみを知ろう 3 お金と上手につきあう術	a:生涯を見通した経済計画の必要性について理解している。 b:生涯に起こりそうなリスクを想定しながら，経済計画を立てて，経済計画の重要性について考えを深め，まとめたり，発表したりしている。 c: 自分の将来を見据えて，生涯に起こりそうなリスクを想定しながら，経済計画について具体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	振り返りシート

		4　18 歳で変わる消費生活 5　進むキャッシュレス社会 6　「お金を借りる」ということ 7　消費者トラブルの今 8　消費者の自立を支援する 9　情報社会を生きる 10　私たちが社会を動かす	a: 契約について理解している。 特徴的な消費者トラブルの事例検討を通して，消費者心理について推察し，リスクを回避する能力を身につけている。 消費行動における意思決定の過程とその重要性について理解している。 b:多様化・複雑化する消費生活の課題について考えを深め，まとめ，発表したりしている。 c:消費行動における意思決定の過程について関心をもち，資源の適切な活用と関連させて考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワーク シート	 振り返り シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度